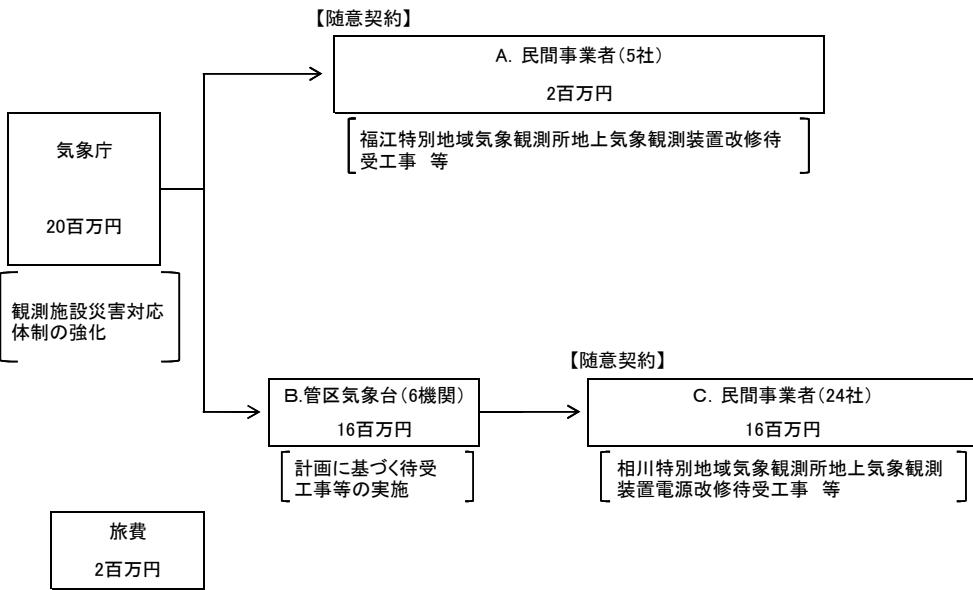


平成24年行政事業レビューシート (国土交通省)

事業名	観測施設災害対応体制の強化（東日本大震災関連）		担当部局	気象庁		作成責任者	
事業開始・終了(予定)年度	平成23年度		担当課室	観測部観測課 地震火山部火山課		観測課長 佐々木喜一 火山課長 山里 平	
会計区分	一般会計		施策名	10 自然灾害等による被害を軽減するため、気象情報等の提供及び観測・通信体制を充実する			
根拠法令 (具体的な条項も記載)	気象業務法(第3条、第11条、第13条、第15条他) 災害対策基本法(第3条、第8条)		関係する計画、通知等	防災基本計画(昭和38年中央防災会議策定) 復興への提言～悲惨のなかの希望～(平成23年東日本大震災復興構想会議決定) 東日本大震災からの復興の基本方針(平成23年東日本大震災復興対策本部決定) 局地的な大雨による被害の軽減に向けた気象業務のあり方について(平成21年交通政策審議会 気象公私会合等)			
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	東日本大震災においては、広域停電や地上通信回線の途絶により、気象庁の地震・津波・気象等の観測ネットワークの一部が長時間にわたり機能を喪失した。特に、離島や遠隔地など地理的な制約がある地域においては、復旧までに相当の時間を要した。このことから、離島の気象レーダーやアメダス、全国の火山観測施設においては、大規模災害により商用電源や地上通信回線が途絶した場合に備え、非常電源や衛星通信機器の緊急整備を行い、大雨等防災情報を安定・確実に提供する体制を整備する。						
事業概要 (5行程度以内。別添可)	1.離島の気象レーダー通信機能の強化(衛星通信機器の整備:観測局(種子島、名瀬、石垣島)、監視局(清瀬)) 2.離島のアメダス非常電源の強化(アメダス:バッテリー等の整備27式、特別地域気象観測所:太陽電池システムの整備11式) 3.火山観測施設の電源・通信機能の強化(バックアップ電源及び衛星通信回線装置の整備46火山)						
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託等 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他						
予算額・執行額 (単位:百万円)	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度要求		
予算の状況	当初予算	—	—	—	—		
	補正予算	—	—	1,014	—		
	繰越し等	—	—	-973	973		
	計	—	—	41	973	—	
	執行額	—	—	20			
	執行率 (%)	—	—	49%			
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標		単位	21年度	22年度	23年度	目標値 (年度)
	離島・遠隔地の観測施設において、大規模災害時等の非常用電源(72時間)・バックアップ回線を確保し、大雨等防災情報を安定・確実に提供する体制を整備する。	成果実績 達成度	%	—	—	0	100 (24年度)
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	21年度	22年度	23年度	24年度活動見込
	非常用電源・衛星通信機器の整備	活動実績 (当初見込み)				0 (88)	88
単位当たりコスト	(千円/1箇所あたり)		算出根拠	H23には一部の箇所の待ち受け工事等を行ったが、電源機器等の整備を行った箇所がないため、現時点においては算出不能である。			
平成24・25年度予算内訳	費目	24年度当初予算	25年度要求	主な増減理由			
	計						

事業所管部局による点検			
	評価	項目	評価に関する説明
目的・状況・予算の 資金の流れ、使途・費目・ 活動実績、成果実績	<input type="radio"/>	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	・大規模災害等により商用電源が喪失した場合に備え、非常用電源設備の緊急更新を行い、大雨等防災情報を防災機関や一般の国民に対して安定・確実に提供する体制を整備するものであり、優先度が高い事業である。
	<input type="radio"/>	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業となっていないか。	・気象業務法に基づき、気象等の観測網整備や情報発表は気象庁が実施することとなっており、役割分担等は明確となっている。
	<input type="radio"/>	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
目的・状況・予算の 資金の流れ、使途・費目・ 活動実績、成果実績	<input type="radio"/>	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	・防災情報を確実に提供するための緊急性の高い事業であることを踏まえて、事業目的を達成するために真に必要な整備を行っている。
	<input type="radio"/>	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	-	受益者との負担関係は妥当であるか。	
目的・状況・予算の 資金の流れ、使途・費目・ 活動実績、成果実績	-	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	・アメダス観測網から得られた観測データは、防災機関を始め、産官学を問わず公共インフラとして広く活用されている。また、気象レーダー観測により得られた観測データは、台風や集中豪雨による大雨や竜巻発生に関連する上空の風の情報といった災害に直結する激しい気象現象を時間的空間的に連続して観測する唯一の手段として、防災機関をはじめ広く一般に活用されている。
	<input type="radio"/>	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
	<input type="radio"/>	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
目的・状況・予算の 資金の流れ、使途・費目・ 活動実績、成果実績	<input type="radio"/>	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	・アメダス観測網から得られた観測データは、防災機関を始め、産官学を問わず公共インフラとして広く活用されている。また、気象レーダー観測により得られた観測データは、台風や集中豪雨による大雨や竜巻発生に関連する上空の風の情報といった災害に直結する激しい気象現象を時間的空間的に連続して観測する唯一の手段として、防災機関をはじめ広く一般に活用されている。
	-	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	<input type="radio"/>	類似の事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。 ※類似事業名とその所管部局・府省名	
点検結果	<input type="radio"/>	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	・本事業は、大規模災害等により商用電源や地上通信回線が途絶した場合に備え、非常電源や衛星通信機器の緊急整備を行い、大雨等防災情報を安定・確実に提供する体制を整備する緊急性の高い事業である。 ・事業の迅速な執行や進行管理に努めている。
予算監視・効率化チームの所見			
廃止		東日本大震災関連事業としての目的を達成する見込みであり、平成24年度限りで廃止とする。	
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
廃止		東日本大震災関連事業としての目的を達成する見込みであり、平成24年度限りで廃止とする。	
補記（過去に事業仕分け・提言型政策仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載）			
関連する過去のレビューシートの事業番号			
平成22年行政事業レビュー		平成23年行政事業レビュー	復興-0059

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する) (単位:百万円)



A. こばた電設(株)			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
雑役務費	福江特別地域気象観測所地上気象観測装置改修待受工事	1			
計		1	計		0
B. 東京管区気象台			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
雑役務費	相川特別地域気象観測所地上気象観測装置電源改修待受工事 等	4			
計		4	計		0
C. (株)新日興業			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
雑役務費	相川特別地域気象観測所地上気象観測装置電源改修待受工事 等	1			
計		1	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

費目・使途
 (「資金の流れ」においてプロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記載)

支出先上位10者リスト

A.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	こばた電設(株)	福江特別地域気象観測所地上気象観測装置改修待受工事	1	随意契約	
2	(有)新光建設	鰐浦地域気象観測所防草シート敷設及びバッテリー収容架用基礎工事	0.5	随意契約	
3	三栄土木(有)	家島地域気象観測所電源強化待受工事	0.4	随意契約	
4	豊建設(株)	有川地域気象観測所JMA-04型有線ロボット気象計電源強化待受工事	0.3	随意契約	
5	(有)安川建設	芦辺地域気象観測所JMA-04型有線ロボット気象計電源強化待受工事	0.1	随意契約	
6					
7					
8					
9					
10					

B.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	東京管区気象台	相川特別地域気象観測所地上気象観測装置電源改修待受工事等	4	随意契約	
2	沖縄気象台	特別地域気象観測所等の電源強化待受工事(西表・大原) 等	4	随意契約	
3	福岡管区気象台	種子島特別地域気象観測所電源強化待受け工事 等	3	随意契約	
4	大阪管区気象台	西郷特別地域気象観測所地上気象観測装置改修待受工事 等	3	随意契約	
5	札幌管区気象台	焼尻地域気象観測所バッテリー収容箱設置基礎造成他工事 等	1	随意契約	
6	仙台管区気象台	江ノ島地域気象観測所基礎新設工事	1	随意契約	
7					
8					
9					
10					

C.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)新日興業	相川特別地域気象観測所地上気象観測装置電源改修待受工事等	1		
2	和幸電通(株)	西郷特別地域気象観測所地上気象観測装置改修待受工事	1		
3	(有)新居開発	特別地域気象観測所等の電源強化待受工事(西表・大原)	1		
4	(株)九電工	種子島特別地域気象観測所電源強化待受け工事	1		
5	(有)峯元電気	八丈島特別地域気象観測所地上気象観測装置の改修待受工事	1		
6	佐藤工業(株)	江ノ島地域気象観測所基礎新設工事	1		
7	(株)福田組	粟島地域気象観測所電源強化待受工事	1		
8	村松興業(株)	大島特別地域気象観測所地上気象観測装置の改修待受工事	1		
9	栗原工業(株)	友ヶ島地域気象観測所コンクリート基礎造成工事	1		
10	仲島建設(株)	特別地域気象観測所非常電源強化に伴う待受工事(与那国)	1		

